

## 第22期決算公告

2025年6月30日  
愛知県名古屋市中区東桜一丁目10番9号  
株式会社 CLINICAL STUDY SUPPORT  
代表取締役 高梨 健

## 貸借対照表

(2025年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>流動資産</b>	<b>50,384</b>	<b>流動負債</b>	<b>51,896</b>
現金及び預金	12,224	短期借入金	30,000
売掛金	9,664	1年以内返済予定の長期借入金	2,815
仕掛品	27,603	未払金	2,320
貯蔵品	6	未払費用	16,049
前払費用	834	未払法人税等	182
立替金	51	未払消費税	231
<b>固定資産</b>	<b>7,349</b>	預り金	297
<b>有形固定資産</b>	<b>1,114</b>	<b>負債合計</b>	<b>51,896</b>
建物	806	<b>純資産の部</b>	
器具及び備品	308	<b>株主資本</b>	<b>5,837</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>2,179</b>	資本金	53,400
ソフトウェア	2,179	利益剰余金	△47,562
<b>投資その他の資産</b>	<b>4,054</b>	その他利益剰余金	△47,562
敷金	4,054	繰越利益剰余金	△47,562
		<b>純資産合計</b>	<b>5,837</b>
<b>資産合計</b>	<b>57,734</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>57,734</b>

## 重要な会計方針

## 1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

(1)仕掛品

個別法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

(2)貯蔵品

最終仕入原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

## 2. 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産

定率法によっております。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備は除く)、並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。

なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

(2)無形固定資産

定額法によっております。

## 3. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

当期純損益金額

当期純損失

51,642千円